

2017年8月から2019年3月までに

当センター6階病棟へご入院された患者さまへ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

研究の名称

ポリファーマシーカンファレンスにおける介入状況調査

研究の対象

2017年8月～2019年3月に当センター6階病棟に入院された患者さまのうち、ポリファーマシーカンファレンス対象となった方

研究の期間

研究許可日から 2023年3月まで

研究の目的

ポリファーマシーは、薬物有害事象の増加やアドヒアランス低下など、様々な問題と関連することが知られています。ポリファーマシー対策としては、多職種で連携し総合的に処方の見直しを行うことが重要とされており、当センターでも、薬物関連問題の適正化を目的として、ポリファーマシーカンファレンスの実施を行ってきました。そこで、カンファレンスを実施した症例において、どのような薬剤に対して提案を行ったのか、またその採択率を調査し、その傾向を検討するとともに、提案を行った群と提案を行わなかった群の患者背景を比較するなど、チームの介入状況を調査することを目的としています。

研究の方法

上記の期間に当センター6階東病棟もしくは6階西病棟に入院し、ポリファーマシーカンファレンス対象となった方の背景(年齢、性別、身長、体重、DASC、入院契機となった疾患、薬剤数、服用回数、平均在院日数など)のデータを電子カルテより収集します。カンファレンスにて減薬を提案した薬剤を調査するとともに、提案した方と提案しなかった方の背景を比較検討します。

研究 - 参考書式 1

研究に使用する試料・情報

カンファレンスを行った患者の年齢、性別、身長、体重、DASC、入院契機となった疾患、薬剤数、服用回数、平均在院日数

研究組織

研究責任者：東京都健康長寿医療センター高齡診療科 岩切理歌

研究分担者：東京都健康長寿医療センター高齡診療科 瀧川美和

資料の入手または閲覧、開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じてあなた自身の資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。

お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

連絡先：東京都健康長寿医療センター 高齡診療科 岩切理歌

（平日 9：00～17：00）

03-3964-1141